

令和2年度 横浜市一般会計補正予算（第3号）
総務局関係部分の概要について

1 歳入歳出予算補正

（単位：千円）

款項目	補正前の 予算額	補正額	補正後の 予算額	補正額の財源			
				特定財源			一般財源
				国県 支出金	市債	その他	
2款 総務費(総務局関係)	41,310,768	△779,143	40,531,625	0	0	0	△779,143
3項 総務費	41,279,034	△779,143	40,499,891	0	0	0	△779,143
1目 行政運営費	18,901,456	△1,115,800	17,785,656	0	0	0	△1,115,800
新市庁舎整備事業	6,769,940	△1,100,000	5,669,940	0	0	0	△1,100,000
しごと改革プロジェクト 推進事業	45,656	△1,800	43,856	0	0	0	△1,800
文書管理システム運用 事業	288,838	△4,000	284,838	0	0	0	△4,000
文書事務運営費	143,909	△10,000	133,909	0	0	0	△10,000
2目 人事管理費	14,927,398	△4,050	14,923,348	0	0	0	△4,050
職員研修事業	81,831	△4,050	77,781	0	0	0	△4,050
3目 情報化推進費	4,881,284	290,707	5,171,991	0	0	0	290,707
テレワーク推進事業	0	340,000	340,000	0	0	0	340,000
情報システム運営管理 事業	3,340,941	△31,000	3,309,941	0	0	0	△31,000
行政情報通信基盤(庁 内LAN)運用事業	1,331,493	△16,493	1,315,000	0	0	0	△16,493
情報化推進事業	36,713	△1,800	34,913	0	0	0	△1,800
4目 危機管理費	2,568,896	50,000	2,618,896	0	0	0	50,000
業務継続用感染症対 策物資確保事業	0	50,000	50,000	0	0	0	50,000

裏面あり

2 くらし・経済対策補正

(1) テレワーク推進事業【3目 情報化推進費】

340 百万円〔一般財源〕

「新しい生活様式」に対応した働き方を推進するとともに、在宅勤務下での業務継続性を確保するため、職員のテレワーク環境充実を図ります。

◆実施概要

・テレワーク用端末の拡充

庁舎外持ち出し用のノートパソコンを購入（1,300 台、1 課 2 台程度）

・テレワークシステム構築等

1,300 台のテレワーク用端末利用に対応可能なシステム構築等を実施

◆補正内容

職員のテレワーク環境整備にかかる事業費を補正

(2) 業務継続用感染症対策物資確保事業【4目 危機管理費】

50 百万円〔一般財源〕

感染症流行時においても必要な行政サービスを継続するため、感染症対策物資（マスクやアルコール消毒液）を調達し、備蓄します。

◆実施概要

- ・対象物資： サージカルマスク 112 万枚
アルコール消毒液 8,970 リットル

◆補正内容

感染拡大防止のための物資の備蓄にかかる購入費等を追加補正

3 状況の変化等を踏まえた減額補正

【1目 行政運営費】

- 新市庁舎整備事業（△1,100 百万円）
什器・備品の購入に係る入札残による備品購入費の減に伴い減額します。
- しごと改革プロジェクト推進事業（△2 百万円）
事務集約化業務等の見直しによる委託料等の減に伴い減額します。
- 文書管理システム運用事業（△4 百万円）
ソフトウェアのリースに係る入札残による賃借料の減に伴い減額します。
- 文書事務運営費（△10 百万円）
庁内文書配送業務及び仕分作業業務に係る入札残による役務費の減に伴い減額します。

【2目 人事管理費】

- 職員研修事業（△4 百万円）
研修手法の見直し等による使用料の減に伴い減額します。

【3目 情報化推進費】

- 情報システム運営管理事業（△31 百万円）
新市庁舎ネットワーク整備の委託等の見直しによる委託料等の減に伴い減額します。
- 行政情報通信基盤（庁内 LAN）運用事業（△16 百万円）
メーリングリストシステム再構築の委託に係る入札残による委託料の減に伴い減額します。
- 情報化推進事業（△2 百万円）
研修の中止等による負担金の減に伴い減額します。